

革新的な三次元映像技術による超臨場感コミュニケーション技術の研究開発

真にリアルで、人間に優しく、心を豊かにするコミュニケーション技術の実現に向け、三次元映像技術や音響技術を含めた超臨場感コミュニケーションに関する要素技術の研究開発を行う。

課題ア 革新的三次元映像表示のためのデバイス技術

課題イ 三次元映像通信・放送のための中核的要素技術

課題ウ 五感コミュニケーションの中核的要素技術

課題エ 感性情報認知・伝達技術

課題オ 超臨場感コミュニケーションシステム

課題カ 三次元映像End-to-End通信・放送システム ←今回の公募対象

研究開発期間：平成21年度～平成27年度(契約延長により最大7年間)

うち、課題カの研究開発期間：平成24年度から平成27年度の4年間

予算：課題カ-1 56.8百万円、課題カ-2 56.8百万円(上限、平成24年度) 採択予定件数：課題カ-1 1件、課題カ-2 1件

課題ア：革新的三次元映像表示のためのデバイス技術
三次元映像表示システムを実現するための画期的なデバイス技術の研究開発

今回の公募対象

課題カ：

三次元映像End-to-End通信・放送システム

課題ア、課題イで開発された三次元映像に関する要素技術、あるいはこの領域に関する独自開発技術等を統合し、三次元映像の撮影から伝送、表示までをEnd-to-Endで行うシステムに関する研究開発

課題カ-1 三次元映像End-to-End通信・放送システム(リアルタイムシステム)

課題カ-2 三次元映像End-to-End通信・放送システム(ユーザ指定自由視点映像システム)

課題イ：三次元映像通信・放送のための中核的要素技術
三次元映像通信・放送を実現するための映像撮影装置や、三次元映像の圧縮符号化、蓄積・編集、画像処理等に関する研究開発

三次元映像関連技術

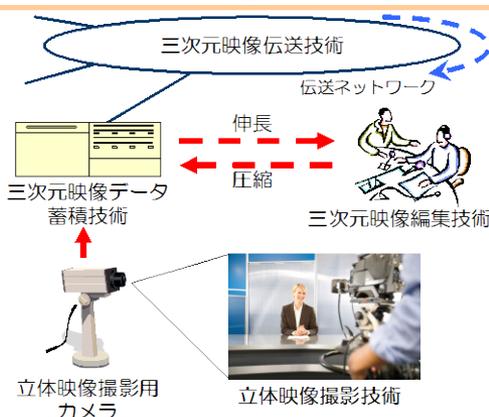


三次元映像表示デバイス技術



課題ア：革新的三次元映像表示のためのデバイス技術

課題カ：三次元映像End-to-End通信・放送システム



課題イ：三次元映像通信・放送のための中核的要素技術

五感情報伝達技術



超臨場感音響技術



触覚センサ等



香り・味覚等

課題ウ：五感コミュニケーションの中核的要素技術

課題オ：超臨場感コミュニケーションシステム

- ・遠隔医療システム
- ・超臨場感会議システム等

感性情報認知・伝達技術



感性情報認知



暗黙知等

課題エ：感性情報認知・伝達技術

課題ウ：五感コミュニケーションの中核的要素技術
立体音響や、触覚、香り、味覚等の五感情報等の超臨場感コミュニケーションを実現するために不可欠な要素技術の研究開発

課題エ：感性情報認知・伝達技術
雰囲気、暗黙知といった感性認知情報、伝達、提示に関する要素技術ならびに、心理学的評価尺度確立、臨場感向上に関する研究開発

課題オ：超臨場感コミュニケーションシステム
三次元映像と五感情報の要素技術を融合させた、自然なインタラクションをリアルタイムで可能にするシステムに関する研究開発